

クラウド時代の次世代WANアーキテクチャ

お悩みではありませんか？

～マルチクラウド接続の実装方法～

～年々増え続けるクラウドトラフィックへの対応策～

～拠点毎の最適なWAN回線の選定～

CTCがベストソリューションをご提案いたします。

CTC Cloud Connect

マネージド・SD-WAN・サービス

キャリア回線サービス

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

CTC だからできる「マルチ」な対応！ 様々な環境へ「つなぐ」「つなげる」「つながる」をご提供します。

CTC のデータセンターサービスは、通信量増大など、激増しているクラウドサービスの課題に対するソリューション、ネットワーク環境の最適化を実現いたします。

「クラウドサービスの利用によりネットワーク帯域がひっ迫している」

「マルチクラウドの接続環境の整備を検討中」などの課題を解決いたします。

マルチキャリアで WAN を構築

キャリア回線サービス

マネージド・SD-WAN・サービス

異なる通信キャリアのインターネット回線を組み合わせて
仮想 WAN を構築可能。

回線はマルチキャリアで構成されているため高可用性を実現でき、
閉域網とインターネットの組み合わせにも対応しセキュリティを向上させた
最適なネットワーク環境をご利用いただけます。

クラウドサービス向けの通信負荷を軽減

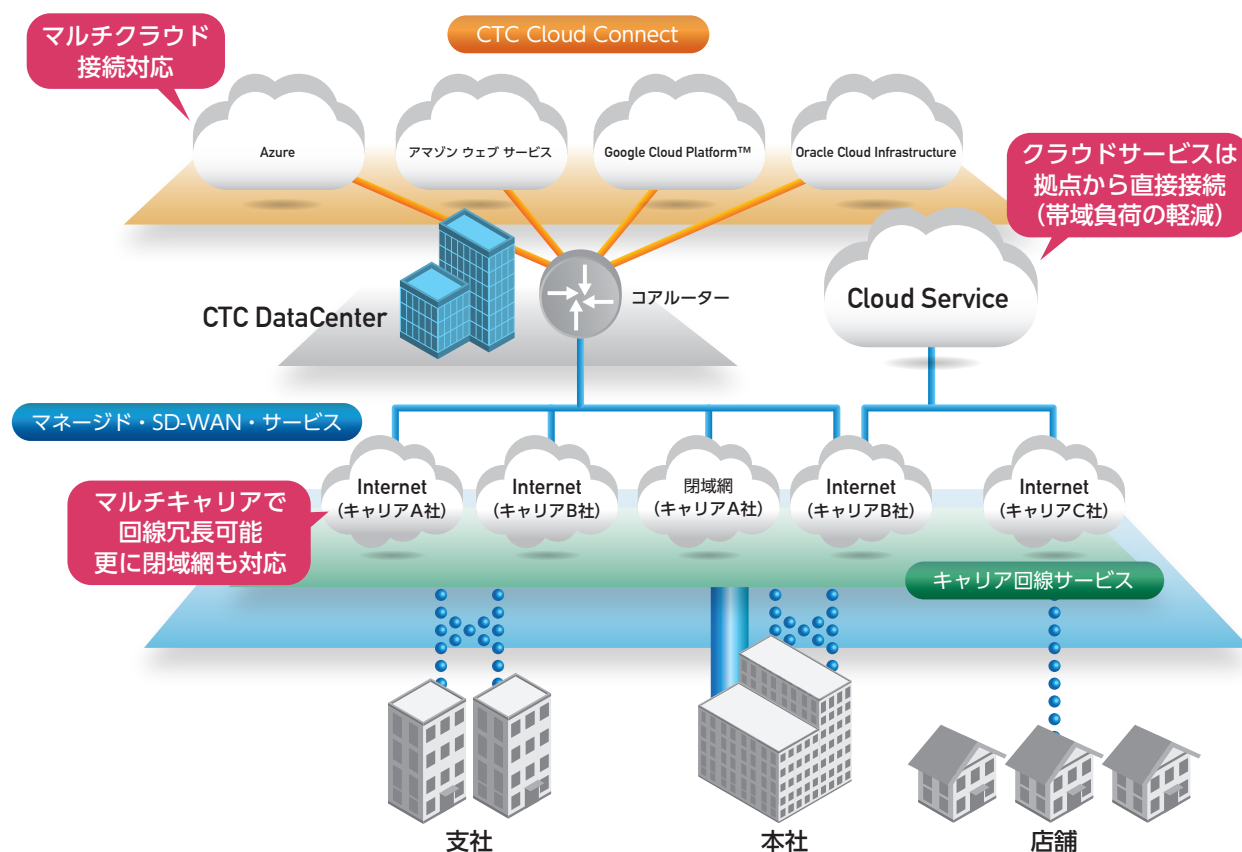
マネージド・SD-WAN・サービス

任意のクラウドサービス向け通信のみインターネットゲートウェイを経由せず各拠点から直接接続でき、
インターネットゲートウェイに集中していた通信量を軽減することが可能です。

マルチクラウド接続

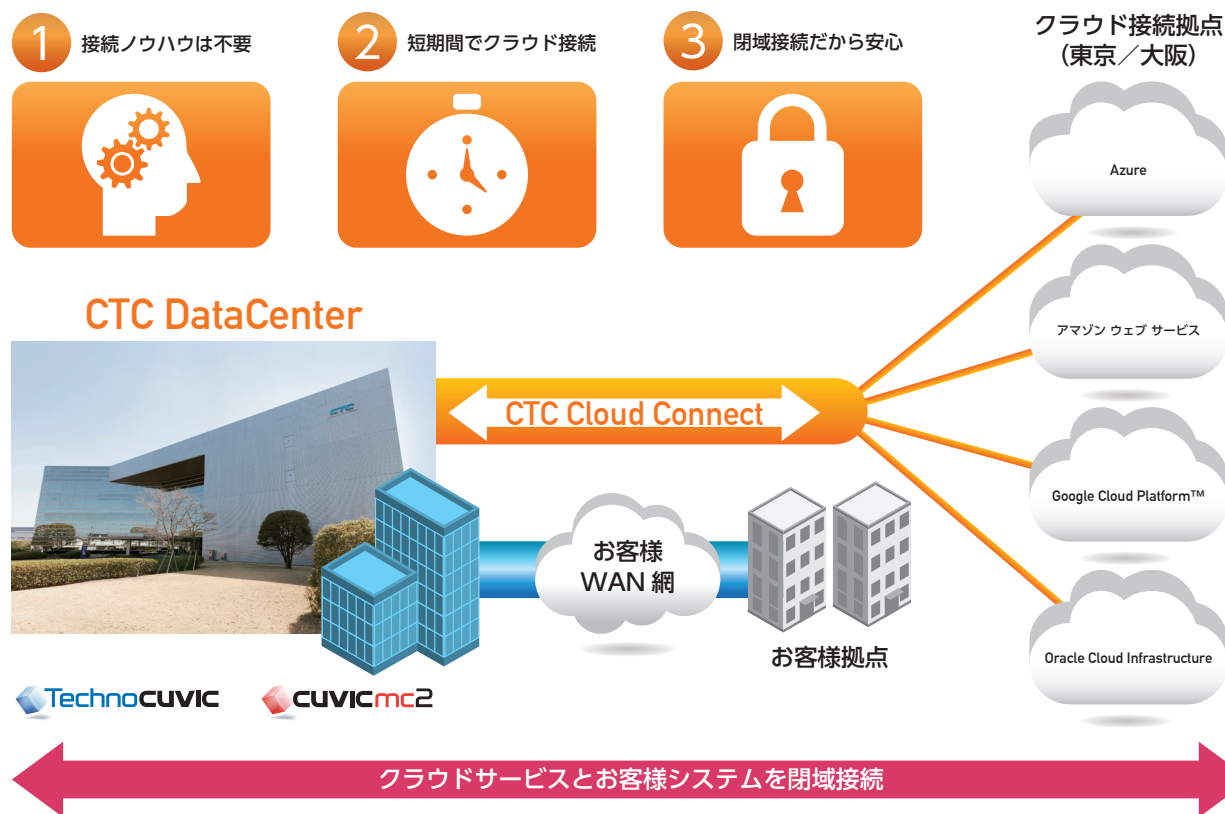
CTC Cloud Connect

メジャーパブリッククラウドとお客様システムを専用線で接続することで、
あたかもクラウドサービスを自社システムの一部のように利用することが可能になります。



パブリッククラウドとオンプレミスをシームレスに接続します。

CTC Cloud Connect は、CTC データセンター内のお客様システムと複数のクラウドサービスを、CTC が提供のお客様専用の閉域ネットワークを経由して接続するサービスです。



課題① パブリッククラウドへの閉域接続を利用したいがどう接続すればよいかわからない

パブリッククラウド環境に閉域接続する際の要件は、クラウド毎にそれぞれ異なります。接続に必要な手続きやネットワーク機器の設定作業等は簡単そうに見えて複雑です。本サービスでは、お客様のシステムとパブリッククラウドが短時間で円滑に接続できるように、クラウドに関する豊富なナレッジや接続実績を有するエンジニアが支援いたします。お客様はクラウドへの接続に手間をかけることなく、クラウドの活用にご専念いただけます。

課題② クラウドへの閉域接続を時間をかけずに試したい

クラウドサービスに接続する上で通信事業者のサービスを利用すると約 2～3 か月の期間を要しますが、CTC Cloud Connect の場合は、CTC データセンター内のお客様のシステムとクラウドサービスへの接続を「最短 5 営業日」で提供できます。最低利用期間も 1 か月のため PoC にも最適です。

課題③ DRのために複数リージョンに接続させたい

東京・大阪のクラウド接続拠点と CTC の東阪にあるデータセンターが接続されています。各拠点に近いリージョンをご選択いただくことが可能となり、また、オンプレミスだけでなくパブリッククラウドも含めた DR 構成の構築も容易にできます。

企業のSaaS利用が急速に増加する世の中、 システム管理者様は、このような課題を抱えていませんか？

課題① 最近ネットワークが遅い

～もしかして～ 社内のネットワークにボトルネックが発生していませんか？

クライアント PC がインターネット通信を行う場合、一般的に各拠点からデータセンターを経由して接続しますが、通信量の多いクラウドサービスを利用すると、データセンターにトラフィックが集中して通信速度の低下を招いてしまいます。

課題② 回線コストが年々増加している

～もしかして～ 拠点間接続の増速費用、年々増えていませんか？

クラウドサービスの利用増加に伴う通信速度の低下を防ぐため、各拠点とデータセンター間の回線増速が必要不可欠となっています。しかし、拠点とデータセンター間で一般的に利用される回線は高額なため、クラウド利用が加速すると予想される中、その度に増速をしてはコストがかかる一方です。

課題③ 社内で利用されているクラウドサービスを確認したい

～もしかして～ 調査に膨大な時間を費やしていませんか？

従来の WAN 回線では、クライアントの利用アプリケーションなどの通信内容を識別することができず、拠点毎にどのような通信が行われているのか調査を行うのは困難でした。

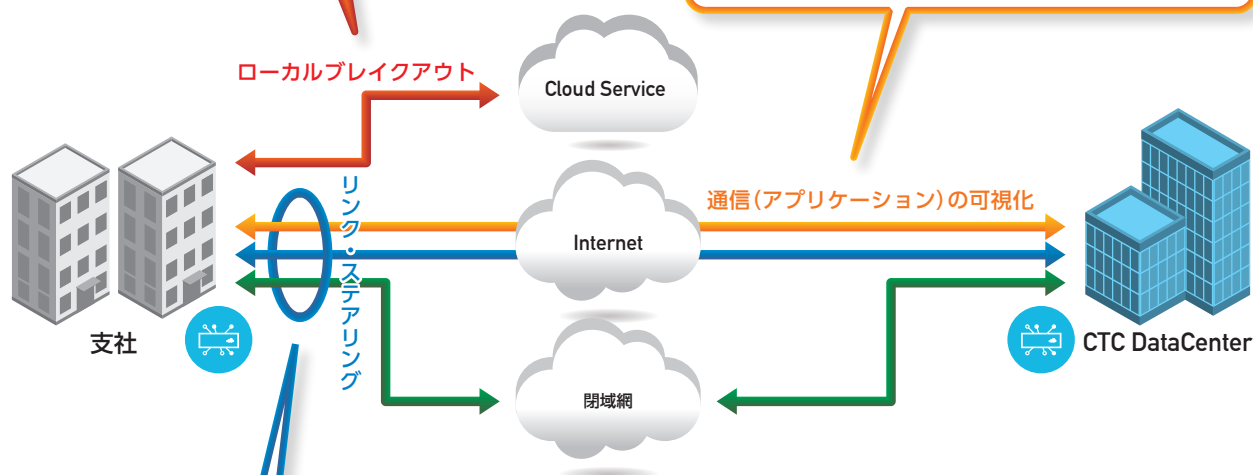
これらの課題をマネージド・SD-WAN・サービスが解決します。

1. インターネット接続の集中による通信負荷を防止

「ローカルブレイクアウト機能」により各拠点から直接インターネット接続することが可能のため、データセンターのトラフィック集中を回避できます。

3. WAN 内の通信内容を可視化

「どの拠点」で「どのようなアプリケーション」が「どの程度」利用されているかをグラフィカルな GUI で一元管理でき、トラフィックの分析に役立ちます。



2. 複数のキャリア回線を束ねて最適なWANを構築

複数の回線を束ねて利用する「リンクステアリング機能」で、機密性の高い基幹系通信は閉域網に、クラウド向けの通信はインターネットに流すことにより、クラウド利用の増加に対して、インターネット回線の増速だけで対応できます。これにより、将来にわたるインフラ投資を抑制します。

SD-WAN をフルマネージドでご提供いたします。

SD-WAN はまだまだ新しい技術で有識者が少ないのが現状です。

CTC では、SD-WAN の専用チームを設けて、運用・保守・監視をアウトソーシングできる「マネージド・SD-WAN・サービス」のご提供を開始しました。

SD-WAN の運用管理をまとめてサービス提供するため、ネットワーク管理者が不在の企業でも安心して SD-WAN をご利用いただけます。

**「SD-WAN にマルチキャリア、
マルチクラウド、セキュリティ、
さらに運用管理アウトソーシングを
組み合わせてサービスを
提供できるのは CTC だけ」**

「ネットワークの通信速度が遅い」
「ネットワーク更改を検討している」

そのような課題をお持ちのお客様は、
「CTC SD-WAN ソリューション」の導入を
ぜひご検討ください。



キャリア回線サービス

通信キャリアの回線サービスをご提供いたします。

特長① マルチキャリアでのご提供

キャリア回線サービスでは10社以上の通信キャリアのサービスを取り扱っています。
複数のキャリアに対して見積交渉から申請、保守、請求まで CTC が対応します。
ご契約回線に故障が生じた場合は弊社窓口一括で受け付けるため、キャリア毎に問合せする必要がありません。

特長② 最適な回線のご提案

各通信キャリア様々な回線サービスを提供していますので、お客様の環境やご利用形態に合わせて、
特長を活かした最適な回線をご提案します。異ルートおよび異なるキャリアで冗長構成を組むことも可能です。

特長③ 複雑な申請の代行や開通調整を実施

キャリアへの複雑な申請を CTC が代行して行います。
回線開通まで何工程もある開通調整業務も CTC がお客様とキャリアの間に入ってスムーズに実施します。

Why CTC ?

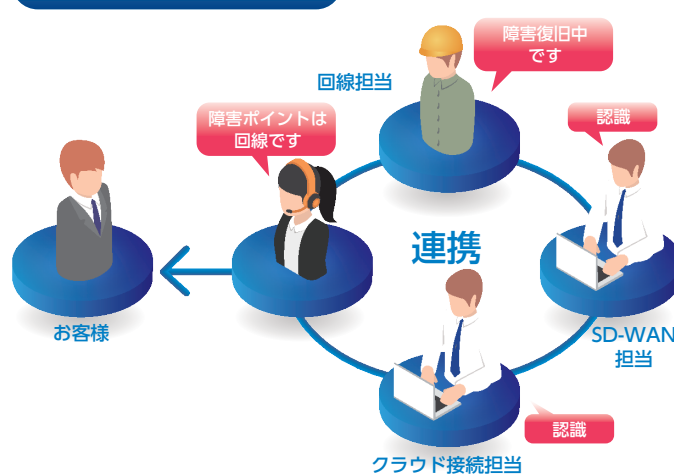
「確かな技術と経験を兼ね備えたエンジニア集団」が
CTC の強み「マルチ対応(マルチクラウド、マルチキャリア)」を活用して、
最適なネットワークと効率の良い運用サービスをご提供します。

通常、キャリア回線・SD-WAN・マルチクラウド接続は、お客様がそれぞれのサービスベンダーと契約しなければならず、各社との契約対応や導入スケジュールの調整、導入後の管理、また障害発生時のベンダーコントロールなど、お客様に大きな負担がかかっていました。

複数社のサービス契約の場合

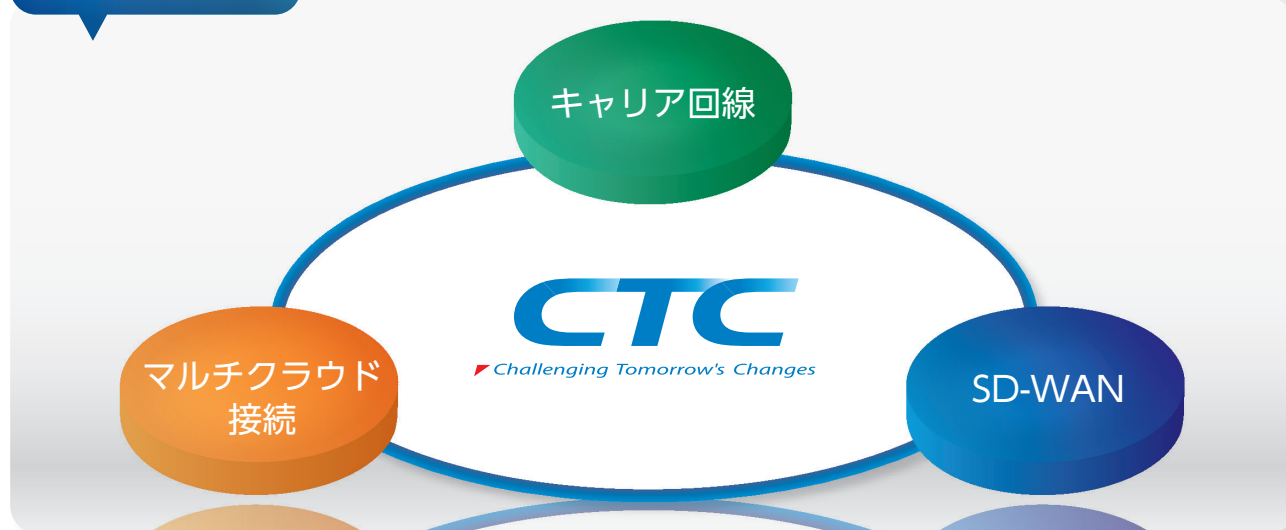


ALL CTCの場合



CTC なら！

これらすべてのサービスをまとめてご提供いたします。



Microsoft Azure は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
アマゾン ウェブ サービス、および AWS は、米国その他の諸国における、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。
Google Cloud Platform および GCP は Google LLC の商標です。
Oracle および Java は、オラクルおよびその関連会社の登録商標です。

記載されている会社名、製品名、サービス名は伊藤忠テクノソリューションズ(株)または各社の商標もしくは登録商標です。